

## 【令和5年度生ごみ処理機器モニターレポート Vol.2】

生ごみ処理機器を使用したモニターの声をお届けしていきます。



こちらの方は2人家族なので小さめの機器です。乾燥前と乾燥後の写真を送ってくれました。

乾燥前の生ごみの重さは590gでしたが、乾燥後は120gとなり、470gの減量です。画像からも生ごみの体積の減少がよくわかります。

これまで、生ごみの量と臭いに悩んできたので、実際に使ってみたところ音も気にならず、また、乾燥後の生ごみもパリパリの状態になり、量も思っていた以上に減り満足しているそうです。

また、可燃ごみの排出状況についても、今まで週に一回30ℓの袋で排出していたのが、20ℓで済むようになったそうですが、やはり、電気の使用量が多くなるそうで、費用対効果としてどちらを優先するのか悩みどころだそうです。

### 【令和5年度生ごみ処理機器モニター事業について】

令和4年度に続き、令和5年度も釧路市では生ごみ処理機器の新たなモニターを募集し、使用した感想を発信していくことで生ごみの減容・減量化への意識を醸成していく取り組みを行っています。

皆さんも、モニターの声を参考にして生ごみの減容・減量化に取り組んでみませんか？

※掲載されている内容は、あくまでも生ごみ処理機器を使用した感想であり、機器の性能評価ではありません。

### 【問合せ先】

釧路市市民環境部環境事業課

TEL 0154-31-4551 FAX 0154-24-4145

ka-haikibutu@city.kushiro.lg.jp